



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月7日

上場会社名 株式会社 大谷工業

上場取引所 東

コード番号 5939 URL <http://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也

問合せ先責任者 (役職名) 理事管理グループマネージャー (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,430	1.2	44	△61.2	48	△58.1	30	△64.0
30年3月期第1四半期	1,413	5.3	113	73.4	115	65.6	85	46.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	39.46	-
30年3月期第1四半期	109.67	-

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,105	2,571	50.4
30年3月期	4,902	2,564	52.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 2,571百万円 30年3月期 2,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	0.00	-	30.00	30.00
31年3月期	-	-	-	-	-
31年3月期(予想)	-	0.00	-	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,060	6.7	140	△19.7	140	△20.7	100	△27.3	116.98
通期	5,920	2.9	270	△15.5	270	△16.0	190	△18.4	222.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期1Q	880,000株	30年3月期	880,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	100,789株	30年3月期	100,789株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期1Q	779,211株	30年3月期1Q	779,222株

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかに回復しております。しかし、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響、通商問題の動向、金融資本市場の変動の影響等について留意する必要があります。

当社はこのような状況の中、各部門で一体となり拡販に努め、当第1四半期累計期間の売上高は1,430百万円と前年同四半期比16百万円(1.2%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が293百万円と前年同四半期比60百万円(17.1%)の減少、営業利益は44百万円と前年同四半期比69百万円(61.2%)の減少、経常利益は48百万円と前年同四半期比67百万円(58.1%)の減少、四半期純利益は30百万円と前年同四半期比54百万円(64.0%)の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力業界においては、省エネ推進や、電力システム改革が進む中、資材調達の見直し、修繕費の削減が行われております。また通信業界においても、光サービスの提供エリアも充足し、設備投資も抑制傾向となり、架線金物需要も低調に推移しております。

鉄塔・鉄構においては、昨年度の鉄塔の施工時期が前倒し傾向であったため、売上高・利益ともに減少となりました。

この結果、売上高は969百万円と前年同四半期比118百万円(10.9%)の減少、セグメント利益は116百万円と前年同四半期比60百万円(34.3%)の減少となりました。

② 建材部門

建材部門においては、インフラ整備や都市再開発の動きが顕在化しており売上高は増加となりました。

この結果、売上高は461百万円と前年同四半期比135百万円(41.6%)の増加、セグメント利益は23百万円と前年同四半期比5百万円(18.2%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ203百万円増加し5,105百万円となりました。これは、主に現金及び預金103百万円、棚卸資産86百万円の増加によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ196百万円増加し2,534百万円となりました。これは、主に仕入債務133百万円、未払費用63百万円の増加と、設備関係未払金16百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ7百万円増加し2,571百万円となりました。これは、主に四半期純利益30百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.1倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,161,766	1,264,908
受取手形及び売掛金	1,325,602	1,269,448
電子記録債権	238,232	297,069
商品及び製品	486,629	503,574
仕掛品	355,925	368,095
原材料及び貯蔵品	140,162	197,765
その他	11,860	23,395
流動資産合計	3,720,178	3,924,255
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	152,732	156,474
機械及び装置(純額)	518,706	502,170
土地	226,722	226,722
リース資産(純額)	1,865	1,683
その他(純額)	51,716	52,341
有形固定資産合計	951,743	939,393
無形固定資産		
投資その他の資産	33,109	28,069
投資有価証券	92,713	92,616
繰延税金資産	61,681	79,712
その他	42,911	41,937
投資その他の資産合計	197,307	214,266
固定資産合計	1,182,160	1,181,729
資産合計	4,902,339	5,105,984

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	449,228	438,091
電子記録債務	762,608	907,404
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	66,400	66,400
設備関係支払手形	8,587	13,022
設備関係未払金	55,885	48,592
未払費用	212,260	276,048
未払法人税等	38,980	40,406
その他	95,878	95,955
流動負債合計	1,704,827	1,900,920
固定負債		
長期設備関係未払金	32,903	23,275
退職給付引当金	477,840	486,277
役員退職慰労引当金	38,202	39,684
リース債務	25,559	23,115
長期預り保証金	52,520	55,192
その他	5,975	5,975
固定負債合計	633,000	633,520
負債合計	2,337,827	2,534,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	1,964,644	1,972,014
自己株式	△296,822	△296,822
株主資本合計	2,544,994	2,552,363
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,517	19,179
評価・換算差額等合計	19,517	19,179
純資産合計	2,564,511	2,571,543
負債純資産合計	4,902,339	5,105,984

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,413,707	1,430,342
売上原価	1,060,117	1,137,230
売上総利益	353,590	293,112
販売費及び一般管理費	240,027	249,062
営業利益	113,562	44,049
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	2,024	1,655
不動産賃貸料	965	—
受取保険料	—	2,500
雑収入	997	1,028
営業外収益合計	3,993	5,194
営業外費用		
支払利息	786	457
不動産賃貸費用	1,177	—
雑損失	0	346
営業外費用合計	1,965	804
経常利益	115,590	48,440
特別利益		
固定資産売却益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
固定資産除売却損	—	77
特別損失合計	—	77
税引前四半期純利益	115,590	48,373
法人税、住民税及び事業税	41,720	35,509
法人税等調整額	△11,587	△17,881
法人税等合計	30,132	17,627
四半期純利益	85,457	30,745

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	115,590	48,373
減価償却費	45,697	42,333
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24,036	8,437
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13,827	1,482
受取利息及び受取配当金	△2,031	△1,666
支払利息	786	457
有形固定資産除売却損益(△は益)	—	67
売上債権の増減額(△は増加)	56,351	△2,682
たな卸資産の増減額(△は増加)	△92,675	△86,717
仕入債務の増減額(△は減少)	111,354	133,658
受取保険金	—	△2,500
その他	83,631	44,015
小計	280,842	185,259
利息及び配当金の受取額	2,031	1,666
利息の支払額	△489	△309
法人税等の支払額	△45,301	△29,555
保険金の受取額	—	2,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	237,082	159,560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△27,419	△22,685
有形固定資産の売却による収入	—	10
投資有価証券の取得による支出	△365	△388
貸付金の回収による収入	130	124
預り保証金の返還による支出	△5,669	—
預り保証金の受入による収入	1,918	2,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,405	△20,266
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△21,705	△21,866
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,419	△2,419
割賦債務の返済による支出	△16,385	△11,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,510	△36,151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165,165	103,142
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,686	1,161,766
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,242,852	1,264,908

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第一四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,088,098	325,609	1,413,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,088,098	325,609	1,413,707
セグメント利益	176,856	29,031	205,887

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	205,887
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△92,325
四半期損益計算書の営業利益	113,562

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	969,208	461,133	1,430,342
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	969,208	461,133	1,430,342
セグメント利益	116,238	23,746	139,985

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	139,985
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△95,935
四半期損益計算書の営業利益	44,049

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	670,953	795,875	△124,922	△15.7
	鉄塔・鉄構	219,136	270,681	△51,544	△19.0
	その他	79,118	21,495	57,622	268.1
	計	969,208	1,088,052	△118,844	△10.9
建材部門	スタッド	457,765	320,231	137,533	42.9
	その他	3,368	5,423	△2,054	△37.9
	計	461,133	325,654	135,479	41.6
合計		1,430,342	1,413,707	16,634	1.2

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
鉄塔・鉄構	353,982	347,780	
その他	79,853	14,809	
計	1,093,964	1,178,775	
建材部門	スタッド	426,454	365,050
	その他	3,368	5,423
	計	429,823	370,473
合計		1,523,788	1,549,249

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期会計期間末 (平成29年6月30日現在)	前第1四半期会計期間末 (平成29年6月30日現在)
鉄塔・鉄構	422,046	474,522	
その他	6,390	1,988	
計	543,476	653,242	
建材部門	スタッド	723,287	226,319
	その他	—	—
	計	723,287	226,319
合計		1,266,763	879,562

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。